

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2838

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B5	NPOによる共助社会づくり推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	NPO活動促進費		
事業期間	平成16年度～	根拠法令				宣言項目				
						分野施策	061454	多様な主体による地域社会づくり		
1 事業概要 共助の担い手を拡大し共助社会の実現を図るため、NPO基金の有効活用により、NPO法人が多様な担い手と協働して実施する共助の取組、自発的・主体的に地域課題を解決しようとする取組を支援し、中核的NPOの育成・底上げを図る。 (1) 助成事業の交付額が見込みを下回ったこと等による減額 △884千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 共助社会づくり支援事業 NPOによる地域課題解決につながる共助の取組に対して助成を行う。 (ア) NPO法人が主体となり3主体以上で連携する事業 2,000千円 (イ) 広報、事業審査等に係る事務費 300千円 イ NPO活動促進助成事業 NPOの独創的・先駆的に取組に対して助成を行う。 (ア) NPO活動サポート事業(分野指定枠、ネーミング事業) 10,387千円(当初10,250千円) (イ) みんなでサポート事業 0千円(当初1,000千円) (ウ) NPO活動促進事業審査事務等業務委託費 4,609千円 (エ) 助成事業審査会・実績報告会管理費 247千円(当初268千円) (2) 事業計画 ア 共助社会づくり支援事業 助成金説明会の実施、事業の募集・審査、採択事業決定、事業終了後の報告会 イ NPO活動促進助成事業 助成金説明会の実施、事業の募集・審査、採択事業決定、事業終了後の報告会 (3) 事業効果 共助の担い手となり得るNPO法人の育成が図られ、共助社会づくりが推進される。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 NPO活動促進事業の事務の一部を民間に委託する。 (5) 補正予算の概要 ア 助成事業の交付額が見込みを下回ったことによる減額、留保分の減額						
2 事業主体及び負担区分 (1) (県4/5) 事業者1/5 (2) (県4/5) 事業者1/5、(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 単位費用算定あり										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△884	繰入金	△863					△21	17,543	
現計額	18,427		13,250					5,177		